

## 土曜閉所推進運動アンケート結果(2012年 6月)

道建労協では、建設産労懇(建設産業労働組合懇話会)の仲間と共に毎年11月と6月の土曜日を「土曜閉所推進運動協調月間」として、総労働時間短縮を進める活動をしております。今回は『「休まない」から「休まない？」土曜閉所が変える「言葉」と「意識」』をスローガンとして運動を展開いたしました。単組毎に各事業所へポスターを配布し意識啓蒙を図るとともに、建設産労懇で共同プレス発表を行い、産業全体としての取り組みであることをアピールしました。また、道建労協加盟単組の企業や、道建協・日合協などへも協力要請を行い、労使が一体となった運動であるという認識を深めました。

以下、アンケート結果をご報告いたします。

今回の回収率は、過去2番目の高回収率となる85.7%でした。加盟単組だけでなく道路建設産業全体の運動にしていく上で、高い回収率を基に示されるアンケート結果は、非常に大きな意味を持ちます。この結果を基に組合員の皆様のさらなる意識高揚へつなげるとともに、皆様の声を企業や関係団体、諸官庁へしっかりと伝えていきたいと考えております。

単 組	事業所数	組合員数	回収率	総組合員
大 林	91	798	92.7%	861
大 成	93	702	96.4%	728
東 舗	16	58	76.3%	76
NIPPO	315	1,235	83.5%	1,479
フ ジ タ	79	157	99.4%	158
前 田	197	1,193	76.7%	1,556
三 住	54	232	93.9%	247
全 社	845	4,375	85.7%	5,105

ご協力をいただきました組合員の皆様には、心より感謝申し上げます。

### ● アンケート回収状況、回答者分類

回収率(6月)

単位:%

	大 林	大 成	東 舗	NIPPO	フ ジ タ	前 田	三 住	全 社
2009年	74.3	78.3	96.5	57.3	60.2	64.2	98.4	67.6
2010年	86.6	83.9	83.5	83.3	95.3	86.8	100.0	86.0
2011年	94.4	89.5	83.5	73.4	88.5	70.4	92.2	79.7
2012年	92.7	96.4	76.3	83.5	99.4	76.7	93.9	85.7

事業所形態	構成比	大林	大成	東舗	NIPPO	フジタ	前田	三住	
営業所・出張所 (営業機能あり)	261	30.9%	41	50	10	30	5	99	26
出張所・作業所 (営業機能なし)	146	17.3%	3	1	1	133	0	6	2
作業所 (単独工事)	105	12.4%	6	3	0	21	67	2	6
合材工場 乳剤工場	227	26.9%	26	29	4	73	0	83	12
本・支店等内勤	74	8.8%	11	8	1	33	7	7	7
その他	32	3.8%	4	2	0	25	0	0	1
合 計	845	100.0%	91	93	16	315	79	197	54

### ● <全体> 過去6年間の推移

閉所率推移(全体)

単位:% 休日取得率推移(全体)

単位:%

	07年	8年	9年	10年	11年	12年		07年	8年	9年	10年	11年	12年
6月	24.1	25.0	25.6	29.9	25.2	24.3	6月	49.5	51.6	59.4	52.9	52.7	52.9
11月	17.9	18.0	20.1	20.2	20.9		11月	44.1	49.5	47.9	50.4	49.1	

● <全体> 単組別事業所閉所率・休日取得率

単組別事業所閉所率(全体)

	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組合員数	平均
大林	16.5%	15.4%	18.7%	16.5%	14.3%	91	16.3%	大林	51.3%	49.9%	53.9%	50.3%	51.5%	798	51.4%
大成	15.1%	19.4%	18.3%	12.9%	16.1%	93	16.3%	大成	44.9%	46.0%	44.4%	44.2%	41.7%	702	44.2%
東舗	37.5%	31.3%	43.8%	43.8%	31.3%	16	37.5%	東舗	44.8%	48.3%	50.0%	48.3%	46.6%	58	47.6%
NIPPO	32.6%	33.4%	30.9%	32.2%	30.0%	315	31.8%	NIPPO	58.4%	62.5%	59.3%	60.5%	60.2%	1,235	60.2%
フジタ	35.4%	38.0%	30.4%	31.6%	32.9%	79	33.7%	フジタ	43.3%	46.5%	42.0%	42.7%	42.7%	157	43.4%
前田	7.1%	9.1%	11.7%	8.1%	6.6%	197	8.5%	前田	42.3%	53.4%	53.2%	50.0%	44.5%	1,193	48.7%
三住	41.7%	58.0%	50.0%	54.0%	43.8%	54	48.4%	三住	69.8%	81.0%	71.6%	79.7%	71.6%	232	74.7%
全社	23.8%	26.1%	24.9%	24.2%	22.3%	845	24.3%	全社	50.4%	55.3%	54.2%	53.3%	51.2%	4,375	52.9%

単組別休日取得率(全体)

閉所率・休日取得率ともに、ほぼ横ばいという結果になりました。企業訪問や各単組での活動を考慮すれば、閉所率はともかく休日取得率については、もう少し高い数値を示すのではないかと予想しておりましたが、ここ数年間の傾向に変化は見られませんでした。この運動の主体はあくまで組合員の皆様であります。さらに推進していくためには、業界団体を含む企業側の決意ある指示・行動が今まで以上に必要となりますので、協力要請をより一層強めていかなくてはなりません。

6月 単組別閉所率推移(全体)

単位:%

単組	2007	2008	2009	2010	2011	2012
大林	21.4	24.4	21.5	21.9	19.8	16.3
大成	20.4	13.9	22.1	27.2	15.7	16.3
東舗	23.0	31.3	26.0	52.9	19.0	37.5
NIPPO	30.3	30.7	30.8	36.5	31.4	31.8
フジタ		34.4	41.7	34.8	36.0	33.7
前田	15.8	12.9	13.1	12.6	11.2	8.5
三住	23.0	27.2	38.8	53.6	51.3	48.4
全社	24.1	25.0	25.6	29.9	25.2	24.3

6月 単組別休日取得率推移(全体)

単位:%

単組	2007	2008	2009	2010	2011	2012
大林	56.2	54.9	52.7	53.2	54.0	51.4
大成	56.1	49.2	57.2	45.9	47.8	44.2
東舗	19.6	33.7	52.6	73.6	59.1	47.6
NIPPO	54.5	65.6	65.0	56.1	50.4	60.2
フジタ		51.6	53.1	42.0	46.6	43.4
前田	55.7	57.7	58.6	49.7	51.4	48.7
三住	44.0	48.9	67.3	70.0	81.2	74.7
全社	49.5	51.6	59.4	52.9	52.7	52.9

● <全体> 地域別事業所閉所率・休日取得率

地域別事業所閉所率(全体)

地域別組合員休日取得率(全体)

	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組合員数	平均
北海道	31.1%	21.3%	27.9%	19.7%	23.0%	61	24.6%	北海道	51.4%	57.6%	59.2%	55.5%	56.3%	245	56.0%
東北	22.7%	26.8%	19.6%	24.7%	21.6%	97	23.1%	東北	42.3%	47.9%	46.1%	50.7%	43.3%	501	46.1%
関東	24.4%	26.9%	25.5%	23.6%	22.9%	271	24.6%	関東	51.8%	55.6%	55.5%	52.4%	52.5%	1,899	53.6%
中部	18.8%	26.0%	26.0%	18.8%	19.8%	96	21.9%	中部	49.0%	56.4%	52.1%	49.2%	45.7%	484	50.5%
関西	17.5%	17.5%	15.0%	17.5%	12.5%	80	16.0%	関西	46.5%	51.9%	49.7%	53.1%	46.9%	439	49.6%
中国	16.9%	23.1%	24.6%	27.7%	23.1%	65	23.1%	中国	57.5%	62.9%	69.1%	66.4%	63.7%	259	63.9%
九州	31.3%	32.3%	31.3%	33.3%	31.3%	99	31.9%	九州	57.3%	59.2%	53.8%	55.7%	57.9%	316	56.8%
北陸	16.3%	23.3%	16.3%	20.9%	16.3%	43	18.6%	北陸	42.9%	50.8%	43.7%	49.2%	36.5%	126	44.6%
四国	21.2%	21.2%	27.3%	21.2%	15.2%	33	21.2%	四国	35.8%	42.5%	41.5%	42.5%	41.5%	106	40.8%
全国	23.1%	25.4%	24.3%	23.6%	21.8%	845	24.3%	全国	49.9%	54.8%	53.7%	52.8%	50.7%	4,375	52.9%

関西地区についてはその特性からか、以前より他の地域よりも低い閉所率となっておりますが、地域別において常に高い数値を示していた四国地区が、今回は他の地域と同水準に落ち込んでまいりました。回答母体が他に比べて多くはありませんので、パーセンテージとして大きく変動することは考えられますが、ここまで変化した原因が何かを調べなければいけません。

● <工事部門(単独工事含む)>

工事部門が閉所できない理由としては、①発注者から求められる短い工期、降雨など悪天候の影響により予定の稼働が出来ない、②相次ぐ設計変更による工事の遅れ等の外的要因がこれまで挙げられてきました。

日建協さんをはじめ建設産労懇の仲間の間でも、諸官庁や民間発注者に対するアプローチとして、不稼働日数や適性工期について話し合い、関係発注機関へ実際に要請を行っております。また、道建労協におきましては、6月に開催した東北地区意見交換会において、3月末までという工期の縛りが無くなったことにより、以前よりは幾分休めるようになったという話も聞け、諸官庁や関係団体に土曜閉所運動の要請を行うに当たり、工期における課題を切り口の一つとして検討していくべきだとする共通認識も生まれました。

閉所率・休日取得率とも、2010年までは総体的に上昇傾向にありました。しかし2011年には、閉所率は前年比7.7ポイント減少し、休日取得率は1.8ポイント減少しました。また、今回調査において休日取得率は、前年比-4.5ポイントと大幅な減少となりました。限界ギリギリの人員体制の下、休日取得がままならない現状が浮き彫りとなっているといえます。

単組別事業所閉所率(工事)								単組別休日取得率(工事)							
	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組合員数	平均
大林	10.0%	8.0%	10.0%	4.0%	8.0%	50	8.0%	大林	40.8%	38.0%	44.4%	38.6%	43.1%	547	41.0%
大成	11.1%	11.1%	13.0%	13.0%	11.1%	54	11.9%	大成	38.5%	37.9%	38.1%	38.5%	36.9%	501	38.0%
東鋪	27.3%	18.2%	27.3%	36.4%	27.3%	11	27.3%	東鋪	37.8%	42.2%	37.8%	44.4%	42.2%	45	40.9%
NIPPO	26.8%	25.7%	25.1%	25.7%	23.0%	184	25.2%	NIPPO	46.9%	50.8%	46.2%	49.0%	48.5%	732	48.3%
フジタ	29.2%	33.3%	23.6%	26.4%	27.8%	72	28.1%	フジタ	31.5%	35.4%	29.1%	31.5%	30.7%	127	31.7%
前田	8.4%	12.1%	14.0%	6.5%	5.6%	107	9.3%	前田	36.1%	48.0%	47.5%	41.4%	38.1%	748	42.2%
三住	46.4%	56.7%	46.4%	56.7%	46.4%	34	50.7%	三住	65.3%	76.5%	65.9%	75.3%	64.7%	170	69.5%
全社	21.0%	22.3%	21.0%	20.3%	18.6%	512	20.6%	全社	41.7%	46.1%	45.1%	43.9%	42.8%	2,870	43.9%

地域別事業所閉所率(工事)								地域別組合員休日取得率(工事)							
	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組合員数	平均
北海道	25.6%	16.3%	20.9%	14.0%	14.0%	43	18.1%	北海道	43.7%	50.3%	50.8%	47.0%	48.1%	183	48.0%
東北	21.3%	26.2%	18.0%	26.2%	19.7%	61	22.3%	東北	36.3%	40.4%	38.1%	44.0%	37.3%	391	39.2%
関東	17.2%	21.3%	17.8%	14.8%	14.2%	169	17.0%	関東	40.1%	44.4%	43.6%	40.1%	40.7%	1,143	41.8%
中部	17.5%	22.8%	22.8%	21.1%	21.1%	57	21.1%	中部	42.8%	49.5%	45.2%	43.7%	40.9%	325	44.4%
関西	19.6%	19.6%	17.4%	19.6%	13.0%	46	17.8%	関西	38.6%	43.6%	43.6%	45.0%	39.3%	298	42.0%
中国	11.8%	14.7%	17.6%	20.6%	14.7%	34	15.9%	中国	49.7%	51.7%	61.2%	55.8%	55.8%	147	54.8%
九州	35.6%	28.8%	28.8%	33.9%	35.6%	59	32.5%	九州	56.8%	55.9%	51.1%	51.1%	57.7%	227	54.5%
北陸	12.5%	20.8%	20.8%	12.5%	16.7%	24	16.7%	北陸	38.5%	44.8%	42.7%	43.8%	36.5%	96	41.3%
四国	31.6%	26.3%	36.8%	26.3%	21.1%	19	28.4%	四国	40.0%	46.7%	48.3%	48.3%	53.3%	60	47.3%
全国	20.7%	22.1%	20.7%	20.1%	18.4%	512	20.6%	全国	41.7%	46.1%	45.1%	43.9%	42.8%	2,870	43.9%

閉所率推移(工事)							休日取得率推移(工事)						
	07年	8年	9年	10年	11年	12年		07年	8年	9年	10年	11年	12年
6月	18.4	21.5	24.9	28.1	20.4	20.6	6月	46.1	49.9	51.7	50.2	48.4	43.9
11月	14.0	15.0	13.8	15.4	15.4	11月	41.2	40.1	37.9	41.5	38.9		

● < 合材部門 >

前述のとおり、関西地区における閉所率の低さは以前からのものであり、その特性ともいえる主たる要因は、プラントの閉所率の低さにあると言えます。それほど熾烈な競争が繰り広げられているとも言えますが、それより半ば驚きをもって見なければならぬのが、四国地区における閉所率の低さです。これまで常に閉所率上位を維持していただけに、今回の下落は非常に残念なものであります。地域的にも閉所の取り組みについては先行していたところですので、マーケットの環境ががらりと変わってしまったのでしょうか。それとも、これまでの規則的なものが、白紙に戻されたのでしょうか。

休日取得については、これも製品部門という性格から、工事部門よりも交代で休める環境にあるのかもしれませんが、結果としては、数字上は二人に一人が休日を取得することが出来たことになっております。

単組別事業所閉所率(合材)								単組別休日取得率(合材)							
	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組員数	平均
大林	0.0%	3.8%	11.5%	15.4%	7.7%	26	7.7%	大林	43.8%	52.5%	52.5%	53.8%	43.8%	80	49.3%
大成	6.9%	13.8%	6.9%	3.4%	10.3%	29	8.3%	大成	57.6%	67.1%	58.8%	62.4%	45.9%	85	58.4%
東鋪	75.0%	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%	4	70.0%	東鋪	66.7%	66.7%	83.3%	66.7%	66.7%	6	70.0%
NIPPO	13.9%	19.4%	15.3%	15.3%	12.5%	73	15.3%	NIPPO	44.1%	55.1%	54.2%	55.9%	51.7%	118	52.2%
前田	1.2%	2.4%	2.4%	4.8%	2.4%	83	2.7%	前田	48.3%	61.7%	60.2%	63.2%	51.4%	329	57.0%
三住	0.0%	33.3%	25.0%	25.0%	8.3%	12	18.3%	三住	61.5%	84.6%	69.2%	84.6%	80.8%	26	76.2%
全社	7.1%	12.3%	10.6%	11.5%	8.4%	227	10.0%	全社	48.9%	61.0%	58.5%	61.5%	51.1%	644	56.2%

地域別事業所閉所率(合材)								地域別組員休日取得率(合材)							
	6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	事業所数	平均		6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日	組員数	平均
北海道	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	11	7.3%	北海道	36.4%	45.5%	54.5%	59.1%	45.5%	22	48.2%
東北	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	10.7%	28	9.3%	東北	47.2%	65.3%	63.9%	66.7%	54.2%	72	59.4%
関東	5.9%	5.9%	5.9%	9.8%	5.9%	52	6.7%	関東	50.7%	56.4%	60.2%	58.8%	55.5%	211	56.3%
中部	7.1%	10.7%	14.3%	3.6%	7.1%	28	8.6%	中部	48.0%	60.8%	56.9%	52.0%	42.2%	102	52.0%
関西	3.4%	3.4%	0.0%	3.4%	0.0%	29	2.1%	関西	55.1%	69.2%	56.4%	70.5%	53.8%	78	61.0%
中国	4.5%	18.2%	18.2%	22.7%	18.2%	22	16.4%	中国	47.4%	64.9%	68.4%	71.9%	59.6%	57	62.5%
九州	12.1%	24.2%	21.2%	21.2%	12.1%	33	18.2%	九州	37.5%	51.8%	42.9%	53.6%	42.9%	56	45.7%
北陸	6.7%	26.7%	13.3%	26.7%	13.3%	15	17.3%	北陸	54.2%	79.2%	54.2%	70.8%	37.5%	24	59.2%
四国	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	9	6.7%	四国	59.1%	72.7%	63.6%	68.2%	50.0%	22	62.7%
全国	7.1%	12.4%	10.6%	11.5%	8.4%	227	10.0%	全国	48.9%	61.0%	58.5%	61.5%	51.1%	644	56.2%

閉所率推移(合材)							休日取得率推移(合材)						
	07年	8年	9年	10年	11年	12年		07年	8年	9年	10年	11年	12年
6月	19.2	9.7	10.3	15.2	10.5	10.0	6月	48.6	48.6	61.1	60.5	62.4	56.2
11月	5.1	6.6	5.6	6.3	6.7	6.7	11月	52.3	47.9	50.8	57.0	51.5	51.5

● 閉所できなかった理由

閉所出来なかった理由につきましては、今回は「全体」「工事部門」「合材部門」「支店その他の部門」の4つに分類した上で集計を行いました。「全体」における一番の理由については、これまでと変わりはありませんでしたが、部門毎の理由は若干順番が違ってきます。以前は『業務量が多い』とする回答が3番手にありましたが、選択肢の内容を少し変えてみた結果、それぞれに違った方向性が見受けられました。これを基に課題の改善に向けて分析を進めていきたいと考えております。

また、休日取得・時短推進に望むものとして、『業界全体による得意先に対する土曜休工の要請』が『適正な人員配置』を抜き、トップとなりました。閉所理由も含め一人一人の負荷がかなり重くなっており、自助努力ではどうにもならぬ状況にあることを示していると言えます。各単組と企業との話し合いや発注者側への要請という形で、道建労協として改善を進めていきたいと考えています。

- |                              |                                 |
|------------------------------|---------------------------------|
| ①土曜日指定の工事・出荷があるため。           | ⑦制度上休みではないため。                   |
| ②営業打合せ、作業打合せなど得意先からの要請があるため。 | ⑧職場に休みにくい雰囲気があるため。              |
| ③下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため。     | ⑨年間を通じた交代制などで休日を確保しているため。       |
| ④天候などの影響により工期が遅れているため。       | ⑩顧客への提出書類(見積書、工事書類等)作成の内業があるため。 |
| ⑤もともと工期に余裕がないため。             | ⑪社内書類(月次書類等)作成の内業があるため。         |
| ⑥配置人員が少なく、業務量に追いつかないため。      | ⑫その他(回答欄記述)                     |

1位 2位 3位

理由	6/2				6/9				6/16				6/23				6/30			
	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他	全体	工事	合材	支店他
①	33.2%	22.6%	59.3%	30.0%	31.2%	20.9%	59.4%	17.9%	31.2%	19.2%	64.2%	23.7%	33.2%	21.7%	65.2%	23.8%	30.9%	20.0%	60.1%	23.1%
②	9.9%	12.7%	4.1%	5.0%	10.9%	12.6%	7.2%	7.7%	9.0%	10.7%	4.0%	10.5%	9.8%	12.2%	4.0%	7.1%	9.9%	11.7%	6.3%	5.1%
③	14.5%	19.5%	3.6%	7.5%	14.0%	19.0%	2.9%	7.7%	15.3%	19.6%	5.5%	7.9%	15.2%	20.0%	4.5%	7.1%	14.2%	19.1%	2.9%	7.7%
④	5.2%	7.2%	0.9%	2.5%	7.3%	10.1%	1.4%	2.6%	7.5%	10.5%	0.5%	2.6%	7.2%	9.7%	1.5%	2.4%	6.9%	8.9%	2.4%	5.1%
⑤	7.6%	10.6%	0.5%	7.5%	7.7%	10.5%	0.5%	10.3%	7.4%	10.0%	0.5%	7.9%	7.3%	9.9%	0.0%	9.5%	7.3%	10.0%	0.5%	7.7%
⑥	8.5%	10.2%	4.1%	10.0%	10.0%	11.8%	4.8%	12.8%	9.9%	11.9%	4.0%	13.2%	10.3%	12.0%	4.5%	16.7%	9.8%	11.5%	4.3%	15.4%
⑦	2.4%	0.9%	5.9%	2.5%	2.5%	1.0%	6.3%	2.6%	2.5%	0.9%	6.0%	5.3%	2.1%	1.1%	4.5%	2.4%	2.6%	1.1%	6.3%	2.6%
⑧	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.7%	0.8%	0.5%	0.0%	0.6%	0.8%	0.5%	0.0%
⑨	2.9%	0.2%	10.0%	0.0%	3.0%	0.4%	10.1%	0.0%	3.4%	0.2%	11.9%	2.6%	3.3%	0.6%	10.9%	0.0%	2.8%	0.4%	9.6%	0.0%
⑩	5.1%	6.1%	0.9%	15.0%	6.3%	7.6%	1.4%	15.4%	7.1%	9.0%	1.0%	13.2%	6.1%	7.8%	0.5%	11.9%	6.4%	8.5%	0.0%	12.8%
⑪	8.5%	7.8%	8.6%	17.5%	4.5%	3.7%	3.4%	20.5%	4.4%	5.5%	0.5%	10.5%	3.3%	3.0%	1.0%	16.7%	6.4%	6.4%	5.3%	12.8%
⑫	1.8%	1.5%	2.3%	2.5%	2.1%	1.9%	2.4%	2.6%	1.9%	1.9%	2.0%	2.6%	1.8%	1.3%	3.0%	2.4%	2.1%	1.7%	1.9%	7.7%

● 休日取得や時短を進めるために、今後望まれる点

- ①適正な人員配置
- ②社外書類の削減
- ③社内書類の削減
- ④上位者からの指示・指導
- ⑤職場の話し合い
- ⑥協力会社の育成
- ⑦業界全体による得意先に対する土曜休工の要請

	全体	工事	合材	支店他
①	15.8%	16.1%	14.1%	17.4%
②	7.3%	9.1%	2.8%	6.0%
③	12.0%	13.1%	8.6%	12.6%
④	9.8%	9.4%	6.4%	19.2%
⑤	11.2%	10.2%	11.1%	17.4%
⑥	10.7%	12.1%	9.7%	4.2%
⑦	33.3%	29.9%	47.4%	23.4%

● <記述における、閉所出来なかった理由>

- ・顧客要求  
工期の問題、民間工場の現場、出荷要請、緊急時 など
- ・慢性的な人員不足  
交代要員がない、一人で複数の現場を担当、一人当たりの業務量の多さ など
- ・人員配置の問題  
個人で仕事に偏り、社員の能力や技量に差がある、代わりになる人材がない など

● <自由意見 抜粋>

- ・会社には長期的な視野に立った人材の育成を要望する
- ・組織の歪みが実務担当者（現場）に負担をかけている
- ・業界全体で顧客に対し、土日祝日を休日にする運動をする
- ・業界として土曜日が休日だという認識が無い
- ・土曜日などに休日を取得しようという意思がない人間が多い
- ・会社としての組織的なフォローが無い
- ・事業所の閉所に対して前向きでない人が多い
- ・法律や行政の力で規制を掛けるしかない
- ・受注時の施工条件で、土日を休工とする
- ・土日続けて休めると、心身ともにリフレッシュできて月曜日の朝の意欲が違う
- ・全土曜日ではなく統一したある土曜日だけを設定しては？
- ・民間工場等だと土日は閉所出来ないが、6月であれば平日に振り替えさせている
- ・書類が多すぎる
- ・土曜日に支店から電話がある、また書類を出せと言われる
- ・適正価格による請負と、下請けへの適正価格での発注や適正な合材単価の維持。そうすれば土曜日に稼働を止めても日給月給の作業員も安定した賃金を得られるのでは？

<以上>